

令和8年度 信州豊かな環境づくり県民会議表彰 受賞者一覧(7団体)

(敬称略・順不同)

受賞者	具体的な取組内容	活動期間	活動地域
<p>段丘戦隊 ビリンジャー</p>	<p>■手入れが滞り荒廃の一途をたどる里山「段丘林」は、土砂災害の危険、通行の支障、有害鳥獣の住処、竹林の拡大、生態系の単純化、景観の悪化など、地域の大きな課題となっている。</p> <p>この課題解決に取り組むべく、多世代の有志が、官民協働の集まり「段丘戦隊ビリンジャー」を結成した。「みんなで美しい段丘林を取り戻そう」を合言葉に、山林に親しみつつ、安全作業で課題解決に近づけるよう、年間を通して里山の整備、保全作業に取り組んでいる。</p> <p>また、活動内容に関わり、他団体との共同作業、小中学校の授業支援にも協力している。</p>	<p>令和元年～ (7年間)</p>	<p>高森町</p>
<p>株式会社岡谷組</p>	<p>■地域に根差す建設業として、長年にわたり環境保全活動を続けてきた。</p> <p>平成 14 年より地元・諏訪湖の環境保全活動として開始し、社員による年 2 回の清掃ボランティアを実施している。</p> <p>平成 21 年には塩尻環境スタンダード認定を取得。電気・ガソリン・紙使用量の削減目標を設定し、継続して達成している。</p> <p>平成 28 年からは産業廃棄物 3R 実践協定を締結し、目標を明確にして取り組んできた。また、現場規模に応じた発電システムの活用により電力使用量および二酸化炭素排出量の削減を推進している。さらに令和 3 年以降は、余剰コンクリートを仮設資材として再利用し、年間約 30m<sup>3</sup> の廃棄物削減を継続している。</p> <p>これらを通じ、建設業として環境保全の模範となる活動を行っている。</p>	<p>平成 14 年～ (24 年間)</p>	<p>岡谷市 他</p>
<p>株式会社三六組</p>	<p>■飯田市扇町に所在する市営駐車場において、平成 18 年に同駐車場の再整備事業を請け負ったことを契機に、花壇整備を中心とした環境美化活動を開始した。再整備では駐車場舗装や公共トイレの設置を行い、現在も市役所や隣接する動物園の利用者をはじめ、多くの市民に利用される公共施設となっている。</p> <p>こうした公共性の高い施設であることを踏まえ、社員がボランティアとして、マリーゴールドやペチュニアなどの植栽、季節に応じた草刈りや手入れ、駐車場全体の清掃を定期的 to 実施し、地域景観の向上と利用環境の改善に継続して取り組んでいる。</p>	<p>平成 18 年～ (20 年間)</p>	<p>飯田市</p>

受賞者	具体的な取組内容	活動期間	活動地域
<p>吉田地区 愛生クラブ</p>	<p>■吉田地区愛生クラブとして独立する以前の平成6年以来 30 年以上、地域の憩いの場である長者原公園の環境維持に取り組んでいる。活動は、年間を通じて計画的に実施している。</p> <p>年間を通じて計画的に活動しており、年6回の定期的な草刈りやサツキ等の剪定、落葉清掃に加え、年3回のトイレ清掃を行い、公園の清潔と美観を保持している。</p> <p>作業時は安全確保を最優先し、刈払機を使用した日の翌日に手作業での草取りや落葉の片付けを行う「2つ工程作業」を徹底。徹底した安全管理のもと、地域住民が安心して利用できる公園環境の構築に取り組んでいる。</p>	<p>平成6年 (32年間)</p>	<p>塩尻市</p>
<p>ニゴと草カッパの会</p>	<p>■ニゴと草カッパの会は、開田高原で途絶えつつあった伝統的な干草づくり文化(ニゴづくり)を再生し、木曾馬文化と草地の自然環境を守ることを目的に平成30年に誕生した市民団体である。</p> <p>約1haの草地で草刈り・干草づくりを行い、その干草を木曾馬の餌として活用することで、草原環境の維持と地域循環を支えている。</p> <p>また、研究機関や行政と連携し、草地の植生調査や里山文化の普及活動、干草づくり体験会などを実施。地元住民や移住者、自然保護に関心を持つ市民が参加し、多様な主体による持続可能な草地保全モデルの構築を進めている。</p>	<p>平成30年～ (8年間)</p>	<p>木曾町</p>
<p>岡谷市 衛生自治会連合会</p>	<p>■岡谷市が主催する諏訪湖清掃や、諏訪湖創生ビジョン推進会議が主催するヒシ除去体験事業などの環境美化活動に関するイベントに積極的に参加している。</p> <p>具体的には、市内の環境美化を目的として、諏訪湖周クリーンセンター周辺清掃や、盆明け諏訪湖清掃を実施している。</p> <p>その他、岡谷太鼓まつり会場にて、会場の美化や参加者の分別意識の向上を目的とした美化活動を実施している。</p> <p>また、ごみや資源物の収集定位置の立会いを通じて、市民に向け、ごみや資源物の分別、ごみの排出ルールの周知を実施している。</p>	<p>昭和31年～ (70年間)</p>	<p>岡谷市</p>
<p>佐久市立 岸野小学校</p>	<p>■平成9年7月17日にPTAフラワープロジェクトとして発足。当初は岸野小学校入口信号から600メートルに渡って花を定植した。</p> <p>平成25年・26年は、国道工事のため活動を休止したものの、その後も毎年活動が継続され、現在に至っている。</p> <p>主な活動として、PTA理事会が4月下旬から5月に雑草抜きや土おこし、6月に親子でマリーゴールドやサルビアを定植、定植以降は各支部で水やりや草取りを行うことで、夏期の国道を美しい花で彩る活動を継続している。</p>	<p>平成9年～ (29年間)</p>	<p>佐久市</p>